

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	社会福祉法人 敬和会 障害者就労支援センターみらい
住所	鹿児島県南九州市知覧町郡8892-36
電話番号	0993-83-3321

事業所番号	4614300061
管理者名	松久保 和俊
対象年度	令和4年度

(Ⅰ) 労働時間		55 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ) 生産活動		40 点
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上ではない		

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		15 点
◎ ①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
小計（注1）	4	

（※）任意の5項目を選択すること （注1）8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(Ⅳ) 支援力向上（※）		15 点
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上半数未満であった		
参加した職員が半数以上であった	○	
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合	○	
2回以上の場合		
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
いずれの取組も行っている		
◎ ④販路拡大の商談会等への参加		
1回の場合	○	
2回以上の場合		
◎ ⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
◎ ⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
◎ ⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
◎ ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	

（※）任意の5項目を選択すること （注2）8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(Ⅴ) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	

1事例以上ある場合:10点

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	55
生産活動	5点		20点		25点		40点		40
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		15
支援力向上	0点		15点		25点		35点		15
地域連携活動	0点				10点				10

合計	
135	点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績 I～IV）

(I) 労働時間

前年度（令和4年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	29,210	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,706	人	利用者の1日の平均労働時間数	6	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(II) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（平成30年度）

生産活動収入から経費を除いた額	15,399,725	円	利用者に支払った賃金総額	15,399,725	円	収支	0	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---	---

前年度（令和元年度）

生産活動収入から経費を除いた額	18,977,446	円	利用者に支払った賃金総額	18,116,446	円	収支	861,000	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

(III) 多様な働き方

前年度（令和4年度）における実績（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

① 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

① 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を活用した人数 名
 ※取得を進めた免許等：
 制度の活用内容：

② 利用者を職員として登用する制度

② 職員として登用した人数 名
 ◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している
 ◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している
 ※登用した日 年 月 日
 勤務形態：
 就業時間： 時 分～ 時 分
 職務内容：

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③ 在宅勤務を行った人数 名
 ※実施した期間： 月 日～ 月 日
 就業時間（在宅勤務）： 時 分～ 時 分
 職務内容：

④ フレックスタイム制に係る労働条件

④ フレックスタイム制を活用した人数 名
 ※実施した期間： 月 日～ 月 日
 就業時間（コアタイム）： 時 分～ 時 分
 職務内容：

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

⑤ 短時間勤務に従事した人数 名
 ※実施した期間： 月 日～ 月 日
 就業時間（短時間）： 時 分～ 時 分
 職務内容：

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

⑥ 時差出勤制度を活用した人数 名
 ※実施した期間： 月 日～ 月 日
 就業時間（早出の場合）： 時 分～ 時 分
 就業時間（遅出の場合）： 時 分～ 時 分
 職務内容：

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦ 時間単位取得を活用した人数 18 名
 ◎計画的付与制度を活用した人数 18 名
 ※取得した制度 有給休暇の時間単位取得 計画的付与制度
 取得した期間： 令和4年4月1日～令和5年3月31日
 取得日数・時間： 94 日 ・ 43時間

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

⑧ 傷病休暇等を取得した人数 2 名
 ※取得した内容： 通勤中の事故によるケガの治療
 取得した期間： 月 日～ 月 日
 就業時間： 8時50分～16時00分
 職務内容： 菌しいたけの栽培、加工等

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(IV) 支援力向上

前年度（令和4年度）における実績（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

① 研修計画を策定している
 ◎研修実施回数 外部 4回/内部 0回
 対象職員数 0 人
 うち研修受講者数 0 人
 ※研修名 九州地区知的障害者福祉協会 種別部会・合同研修会
 研修講師 0 人
 実施日・受講者数 2月 13日 1人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

② 研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 1回
 ※研修、学会等名 南薩障害者就労支援ネットワーク会議
 実施日 10月 5日
 ※学会誌等名 〇〇〇
 掲載日 〇 月 〇 日
 発表テーマ 一般就労を目指す方への支援について

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

③ 先進的事業者の視察・実習の実施している
 ◎他の事業所の視察・実習を受け入れている
 ※先進的事業者名 〇〇〇
 実施日/参加者数 〇 月 〇 日 〇 人
 ※他の事業所名 自立支援センターあかつき工房
 実施日/参加者数 2月 17日 20人
 (視察受入)

④ 販路拡大の商談会等への参加

④ 販路拡大の商談会等への参加回数 1回
 ※商談会等名 株式会社南給総合展示会
 主催者名 株式会社南給
 日時 8月 24日
 内容 給食食材等の展示、商談等

⑤ 職員の人事評価制度

⑤ 職員の人事評価制度を整備している
 ◎当該人事評価制度を周知している
 人事評価制度の制定日 〇 年 〇 月 〇 日
 人事評価制度の対象職員数 〇 名
 うち昇給・昇格を行った者 〇 名
 当該人事評価制度の周知方法 〇〇〇

⑥ ピアサポーターの配置

⑥ ピアサポーターを配置している
 ◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している
 ※配置期間 〇 月 〇 日～ 〇 月 〇 日
 就業時間 〇〇〇
 職務内容 〇〇〇

⑦ 第三者評価

⑦ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている
 ※評価を受けた日 〇 月 〇 日
 第三者評価機関 〇〇〇

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ 国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている
 ※認証を受けた日 〇 月 〇 日
 規格等の内容 〇〇〇

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。必要に応じて行を増やす等、

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	社会福祉法人 敬和会 障害者就労支援センターみらい
住 所	鹿児島県南九州市知覧町郡8892-36
電話番号	0993-83-3321

事業所番号	4614300061
管理者名	松久保 和俊
対象年度	令和4年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>連携先 南さつま農業協同組合</p> <p>実施日程 通年</p> <p>実施内容 菌床しいたけ製品の受注、出荷等 ※連携先との契約に基づき商品の製造、出荷を行う</p> <p>利用者数 19名</p>	<p><活動の様子></p> <p>・製品化の様子</p>  <p>・出荷する商品</p>  <p>・出荷準備完了の図</p> 
<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所の商品を地産地消として広く販売する ・連携先の地産地消商品の周知、普及の促進 ・安定した販路の確保から安定した収益を目指す ・利用者への目標設定や就労意欲の向上を図る 	
<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・通年で安定した作業量と収入の確保ができる ・地元の店舗から連携先が提携する遠方の店舗まで広く事業所の商品を販売することができている ・準備する商品を日々の達成目標として設定でき、目標達成に向けた作業支援の根拠となる 	

連携先の企業等の意見または評価

<p>連携先より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日々、多くの商品を準備し出荷してもらっている。安定した出荷があることで、出荷先の店舗に安定した商品の供給ができている。また、地域の農産物の周知、普及にも尽力してもらっている。 <p>今後の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台風や積雪などの自然災害で、商品の生産を止めなければならない状況がおこる。その際に菌床しいたけ自体の栽培が遅れ、連携先への出荷が滞ってしまうことが年に数回ある。設備を整えたり、その状況を見越した体制作りが重要と考えている。 			
連携先企業名	南さつま農業協同組合	担当者名	中原 幸治